

	10月から「夕べの音楽」がピアノの音色に変わります ～昭和56年の放送開始後初めての変更～
変更日	10月1日(日)
<p>区は、10月1日から、「夕べの音楽」で放送している音色を、フルートからピアノに変更する。</p> <p>「夕べの音楽」は、外で遊んでいる子どもたちの帰宅を促すことを目的に、「夕焼け小焼け」の音楽とともに帰宅を促すナレーションを地域の無線放送塔(区内207か所)から毎夕放送しているもの。昭和56年7月の放送開始以来、音色の変更は初となる。</p> <p>今回、音色の変更に合わせて、音程を下げ、ナレーションも短縮する。</p>	

【変更内容】

音色：「ピアノ」とし、音程を下げる

ナレーション：「よい子の皆さん」を削除し、「4時30分になりました。外で遊んでいる子どもたちは、気をつけておうちへ帰りましょう。」に)

【変更の経緯】

「夕べの音楽」の放送に対して、区民から少数ではあるが、「寝ている赤ちゃんが起きてしまう。音を小さくするなど配慮してほしい。」等の意見が寄せられていた。

区では、昨年度の青少年問題協議会に、区民からの意見を報告し放送の見直しを諮問した。

その結果、「子どもだけでなく大人も時間の目安としているなど、長年に渡って親しまれているが、区民のご意見に少しでも対応するための変更は必要」等の答申があり、今回の変更に至った。

【参考】「夕べの音楽」について(昭和56年7月1日開始)

「練馬区子どもたちを健やかに育てる運動」の一環として、外で遊んでいる子どもの帰宅を促すこと、小学校や家庭での帰宅の目安として活用している。また、防災行政無線の点検を兼ねている。

(放送時刻)

10月1日～翌年2月末は16:30、3月1日～9月30日は17:30



昭和56年の開始当初は、音楽(夕焼け小焼け)のみの放送(60秒間)。放送時刻も、現在より30分遅かった。

【問い合わせ】練馬区 青少年課 青少年係 電話03-5984-4691